

53.10.25 発行


発行・富士市役所

富士市永田61-1

電話<0545>51-0123

編集・

【毎月5日と25日発行】企画調整部広報広聴課



世界で4番目、二重構造溶岩洞穴を発見

世界で4番目といわれるめずらしい「二重構造ブリッジ型」溶岩洞穴が去る9月27日市内厚原北で発見され市では文化財保護のため永久保存

することになりました。この溶岩トンネルは同所で耐震性の埋設防火水槽建設工事中、地下約5㍍の地点でポッカリ大きい穴があき調査した結

果わかったもの。長さは東北に約35㍍、南西に約54㍍の溶岩トンネルになっており、一番幅の広いところで93㍍、高さ1.65㍍、全長で約100㍍もあり、今から約1万3,000年前のものといわれています。【写真・溶岩洞穴の入口と内部の二重構造溶岩】

受賞あめでとうございます

市長表彰に功労者5名きまる

表彰式は11月1日・富士市農協会館ホールで

富士市表彰条例にもとづいて、昭和53年度の被表彰者5名が次のとおりとなり、来る11月1日午前10時から富士市農協会館ホールで晴れの市長表彰式が開かれます。

この表彰は、市長が毎年11月1日市の地方自治や教育文化、産業、社会、福祉、保健衛生などに多大の功績があった人を表彰するものです。選考にあたっては、表彰審査会で十分に審議し、その結果、53年度は教育文化功労

に市内今泉2877番地の10 波多野潔氏(78歳) 産業功労に市内横割1丁目19番1号 石井四郎 氏(75歳)と、市内比奈41番地 林玄嗣氏(70歳)がえらばれ、社会福祉功労には、市内伝法1582番地の2 池野光平氏(86歳)、水火災防護功労に、市内緑町1番36号 諸星利一 氏(65歳)の5名の方が表彰を受けることになりました。表彰される各功労者の功績内容は、次のとおりです。

教育文化功労



波多野潔さん

(今泉西木の宮町・
78歳)

昭和8年俳句の会「駅路吟社」短歌の会「愛鷹歌会」を設立し、以来45年有余にわたり地域の文芸活動を支えてきた。その間、同人誌の発行或いは俳句同好会「岳麓句友会」なども発足させるとともに昭和27年には吉原文化連盟創立と同時に文芸部門の理事となり、戦前、戦後を通じ俳句や短歌の普及と発展につとめられたとともに、富士市史編さん専門委員として、郷土の歴史文化の伝承にも貢献された。

産業功労



石井四郎さん

(横割1丁目・75歳)

昭和3年石井組を設立以来50年有余にわたり建設業一筋に専念され、この間、昭和17年富士建設業協会結成と同時に会長に推され、爾来同協会の要職をつとめられたほか、富士市建設業組合の役員など常に建設業界の指導的立場にあって、業界の発展につくされた。また、永年静岡県建設業協会常任理事、副会長及び富士商工会議所副会頭などもつとめ、地域産業経済の伸展にも貢献された。

水火災防護功労



諸星利一さん

(緑町・65歳)

昭和14年警防団員を拝命以来39年有余の長きにわたり、強い責任感と犠牲的精神をもって、幾多の水火災に出動、市民の生命、財産の保護と消防任務の遂行に献身された。

産業功労



林玄嗣さん

(東比奈1丁目・
70歳)

昭和13年以来、40年有余にわたり製紙及び関連産業に専念され、この間、林製紙株式会社を創立し、爾来全国・県の家庭紙工業組合の理事長等の要職や、業界の各種役員をつとめられ、中小製紙工業の体質の改善合理化や、経営基盤の確立に尽力され、地場産業の育成と発展に寄与された。また、富士商工会議所副会頭、吉原給食事業協同組合理事長の要職を兼ね、広く商工業の振興発展にも貢献された

社会福祉功労



池野光平さん

(吉原上中町・86歳)

昭和21年保護司に就任以来32有余の長きにわたり、使命感に徹した献身的な奉仕活動をつづけるとともに、民生児童委員をも歴任され、地域社会の浄化や社会福祉の各分野に尽力された

また、26年有余の長い間、町内会長の職をつとめ、末端における行政の円滑な推進と、自治組織の発展にも貢献された。

また、消防団副団長、同団長の要職をも歴任され、団員の資質の向上や、消防力の拡充・強化につとめられ、近代消防の発展と民生安定に貢献された。



最近、電車内の広告、街頭の立看板に「街の金融業」いわゆるサラ金業者の名が目に止まります。貸金業者の数は年々増加し、県内の貸金業者届出数は約4,000件に達しています。一方、資金をとりまく悲惨な事件も増加し、新聞、テレビ等で毎日のように取り上げられています。

の 被害を防止

貸金業者の適正化へ

県は強く行政指導を

一口に貸金業といってもサラリーマン、OL、主婦などを対象としたサラリーマン金融（サラ金）から、中小企業者に対して手形割引などを行う一般の貸金業者まで、いろいろな業務形態があります。そこで、県では「静岡県貸金業指導要綱」を制定し、8月1日から施行して、貸金業者の業務運営の適正化をはかっています。市でも、サラ金予防対策の一環として、10月2日から市民の緊急または、一時的に生活上の資金を必要とする場合に限って、資金をあっせんする福祉生活資金（市民ローン）の貸付業務を、富士信用金庫の協力により開始いたしました

（広報ふじ 10月5日号掲載）

万一、サラ金を利用しなければならない場合は、次のこととに十分注意しましょう。

▶返済能力、返済計画を考えましょう

借りたお金は返さなければならぬので安易に借りずに返済の見通しをしっかりと立ててから借りましょう。ギャンブルで勝って返すなどということはいちばん危険です。

▶契約書をとりかわし、その内容を確認しましょう

契約をむすぶ前に貸付金利、返済の時期、方法、返済額などについて説明を受け納得してから契約書をとりかわしましょう。

▶領収書をもらい残高を確認しましょう

返済が困難になった人の多くは、自分がいくら借り、いくら返したか

を把握していないようです。後日のトラブルを防ぐためにも領収書は必ず受取りましょう。

▶安易に保証人になったり白紙委任状を出すことはやめましょう

他人に保険証や実印を貸したために知らない間に保証人になり、借りた本人が返済不能のためサラ金業者から返済を請求されて困っているというケースが少くありません。保証人になるときには、自分が借金をするときと同じように借金の内容を確認しましょう。

▶トラブルが起ったときには泣き寝入りせず相談しましょう

サラ金のトラブルは、病気の治療と同じで早ければ早いほど処置しや

すいものです。保証人になっていなければ例え夫婦であっても返済する義務はありません（生活費のための借金を除く）

サラ金について困った問題が生じたら、早いうちに次のところへ相談しましょう。

●県民相談室（電話0542-21-2455）

●市民相談室（電話51-0123）

●富士警察署困りごと相談所（電話52-2543）

●静岡県庶民金融業協会（電話0534-73-0888）へ。

新総合計画の論文・作文入選きまる

＝明日の富士市を築くための計画＝

市では、このほど新総合計画への市民参加の一環として一般市民、中学、高校生を対象に「明日の富士市を築くための計画に関する論文、作文」を募集しました。

この結果、222点が応募され第1次審査（9月13日）と第2次審査を行ない次のとおり三賞3点および秀作8点、佳作17点がそれぞれ入賞、10月14日市役所で表彰式が行われました。

- ▶市長賞……矢崎洋一（吉原一中2年）「僕の描く富士市の未来像」
- ▶市議会議長賞……山田美冬（主婦・中央町3）

「明日の富士市のために」

- ▶教育長賞……酒井勇二（田子浦中3年）「明日の富士市に望む事」
 - ▶秀作……遠藤美佐（吉原一中3年） 寺尾広美（富士中3年） 望月芳美（岩松中1年） 日向昭了（岩松中3年） 稲垣信代（岩松中3年） 田島久美恵（富士南中3年） 秋山啓恵（富士南中3年） 吉沢京子（主婦・五貫島）
- なお、今回応募いただいた論文作文は今後の市総合開発審議会等へ資料として提供、計画へ反映させていく方針です。



「富士市」という名を聞けば、だれもが「公害」を連想するだろう。よいイメージではない。富士市を文化的なよい都市にするには、まず公害をなくすことが第一の問題だと思う。自分自身体験したことだが、小さいころは、ぜんそくにかかっていて何日も幼稚園を休んだことがあった。あの時のことは今でもはっきりと記憶に残っている。

公害でいやなのは大気汚染ばかりではない。今はだいぶ解消されているが数年前には田子の浦港のヘドロの問題もあった。その他、地下水のくみ上げすぎや悪臭の問題もある。親戚の人が家へ来ると「臭い」と言う。何が臭いかというと大気のにおいだ人間の鼻というのは臭い所にいればその環境に慣れてしまう。つまり慢性化してしまうわけだ。だから、ぼくたちは何とも思っていないが、ほかの土地の人が来ると、すぐにわかるようだ。工業が盛んになるのはよいことだが、製紙、製薬等の会社ではなく、例えば長野の諏訪にある時計、カメラなどの精密機械工場を誘致してほしい。そうすれば大気汚染や水質汚濁の問題も減少の方向に向かうであろう。また、現在の自動車はブレーキのところに石綿を使用しているが、これはブレーキをかけた時にその石綿が粉状になり、それが空気中に飛散され人が吸うと肺ガンになるそうだ。これらの公害は放っておけば永久におさまらない



ぼくの描く富士市の未来像

吉原一中2年 矢崎洋一

のは当然である。だから国立公害センターというのを設けて富士市を公害研究のメッカにしてはどうだろうか。

ふと思ったが、20万都市で工業高等専門学校、短期大学、大学の一つもない都市は珍しい。また、静岡県内では医学研究をやっている大学は浜松医大だけである。富士市には、ぜんそくで苦しんでいる人たちがたくさんいるのだから、市内にも医科大学を設けて公害病の研究をすべきである。でも大学を建てるということはたいへんなことらしい。市長初め地元の有志に誘致運動をもり立ててもらいたい。

現在、工場の数は大企業及び中小企業を合わせておよそ300ぐらいはあるだろう。それだけたくさんの工場があるのだから相当な電力を必要とする。しかし、この富士市の周辺にはこれだけの数の工場がありながら電力はみな市外、他県に頼っている（火力発電の横浜も全供給量の8割ぐらいと聞く）原子力発電の福島、水力発電の佐久間から供給している。聞くところによると、10年ぐらい前に火力発電所を田子浦地区に建設するという話があったが、市民の反対によって解消されてしまったそうだ。たまたま先日の新聞に載っていたが、今、波力発電というやり方が実用化されつつある。波力発電とは、船を沖合へけい留しておいて、その船の上に発電できる装



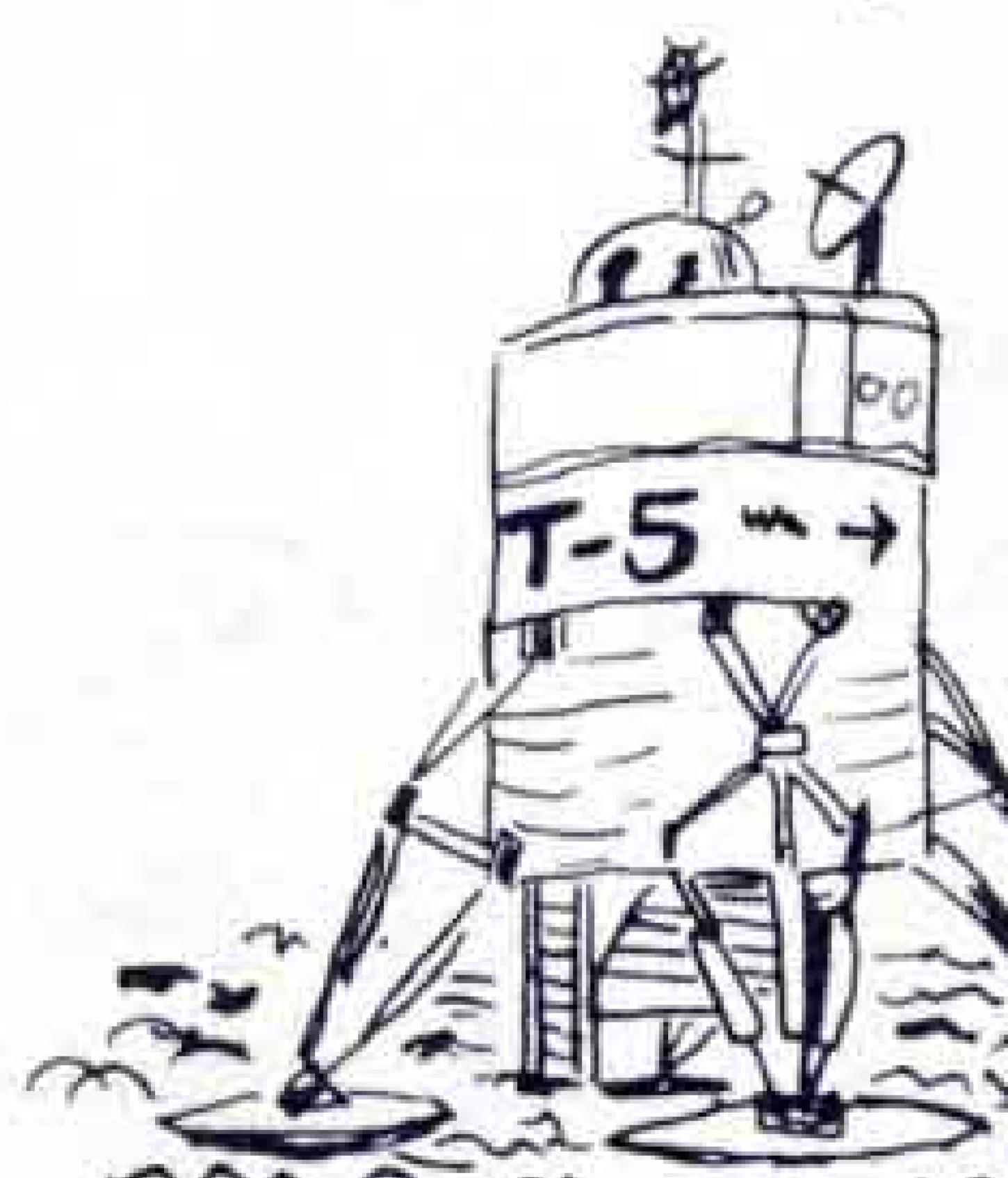


備をし波のエネルギーを空気エネルギーに変え、タービンを回して発電する。自然の波をそのまま利用するので公害の心配は全くない。

この方法はごく最近、海洋科学技術センターが開発したもので、第1号船としては「海明」という長さ80㍍、幅12㍍、重量は500㌧という船で、外観は3,000㌧級の小型タンカーにそっくりだという。場所は日本海でも波の荒い日が最も多い由良海岸だ。

火力発電所など大気汚染の原因となるものをわざわざ富士市に置かないで、波力発電を行えばよい。幸い鈴川海岸は波が強く水も濁っていて急深だし、海水浴場にもならないし、利用価値がないからちょうどよいと思う。

ぼくは小さいころから思っていた。それは「なぜ富士市には東海道新幹線の駅がないか」ということだ。三島や熱海などの小さな市でさえあるのに、富士市にはないというのはおかしい。しかも新幹線を利用して工場へ通勤する人も少なくない、そういう人は三島か静岡で降り、またそれから東



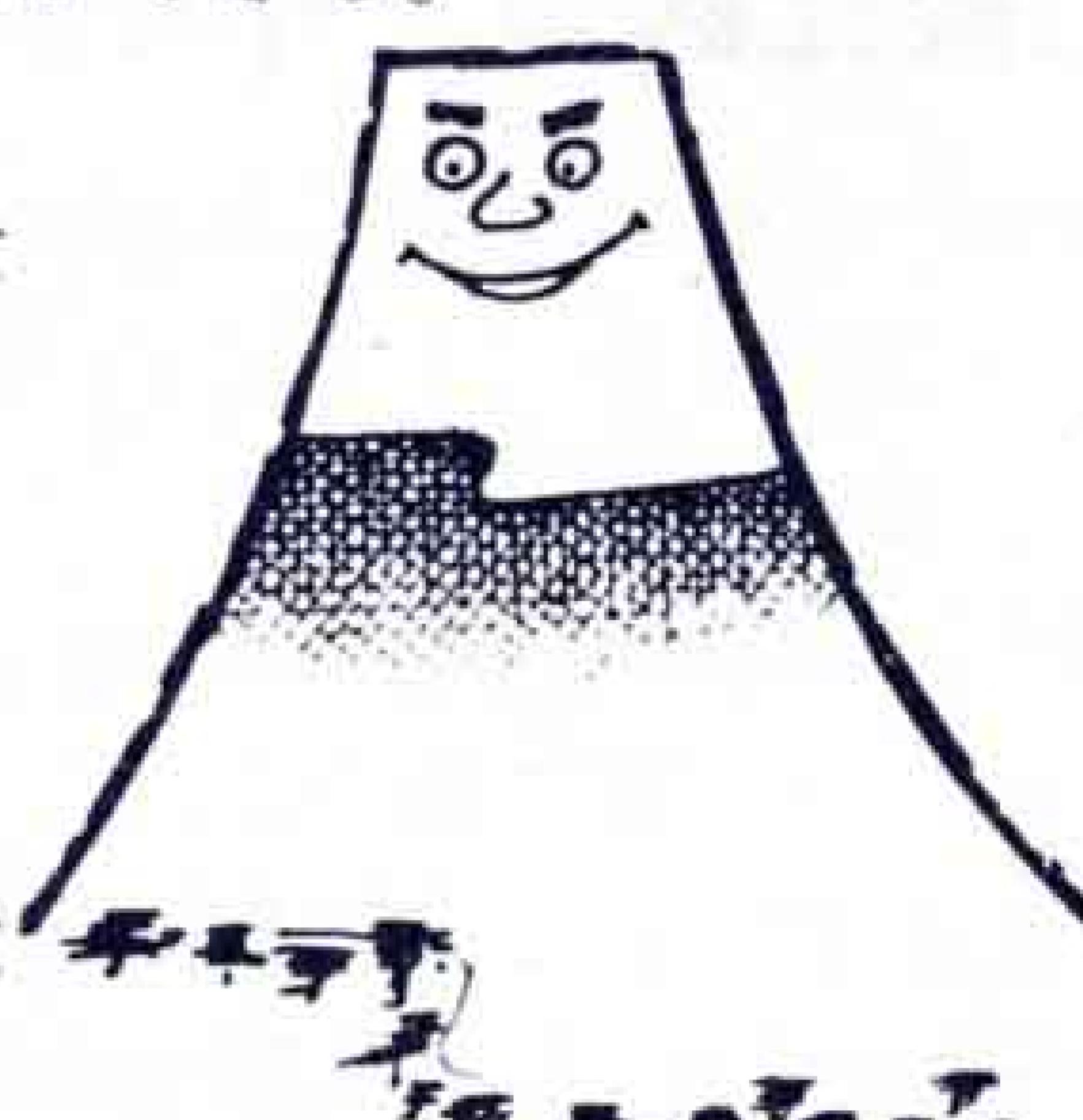
海道線に乗りかえるといふ。たいへん不便なやり方をしている。でも駅を造るといつても東海道本線の駅と新幹線の駅が離れているのでは不便だ。だから鉄道のようなものを敷いて2つの駅をドッキングさせればよいと思う。

しかし、ただの鉄道では燃料費もかかるし連絡も悪くなるので、あまりよくない。この2つの問題を解消するような乗り物が雑誌に載っているのを見つけた。東芝府中工場で開発されている「ベルチカ」という乗り物だ。ベルトコンベアの原理を応用したもので、レールの内側にタイヤが並んでいて、そのタイヤの上に客車がのっかつて走るというしくみだ。これならタイヤを

回すだけなので燃料費はからないし次々と客車を発車することができるので連絡も良くなる。そうすれば通勤や観光客も不便なく富士市へ来ることができる。

富士市のシンボルといえばもちろん「富士山」である。外国人も日本といえば富士山を連想する。しかし、その世界的観光地である富士山を訪れる観光客は、日本人、しかもその中のほんのわずかな人だけである。これは手軽に登れないからである。そこでぼくは富士市営の富士登山鉄道を造り、重装備をしなくとも楽に頂上まで登れるようにしたらよいと思う。そうすれば富士山もたくさん観光客であふれるであろう。これで観光都市富士市ができあがる。

とりとめないことばかり書いたけれど、公害の街富士市をなくすことが第一であるもし、これ以上公害が増えて、熊本の水俣市のような悲劇が起きたらいいへんである新総合計画案のシビル・ミニマムの一つ「公害防止」の実施は必要不可欠のことであろう。これなくして「明日の富士市」「生産と生活が調和する産業文化都市」「21世紀に生きる富士市」の存在はあり得ないと強く思います。あの気高く壯厳な日本に冠たる富士山の麓のわれらの街に輝かしき前途を深く希望します。



押売りにご注意！

最近、福祉の名で学生風の押し売りが横行しています。くれぐれもご注意ください。

“年々よくなっています”

大気汚染の測定結果(52年度)

昭和52年度の大気汚染測定は市内にテレメーター接続9局（市有局5局、県有局4局）と移動測定局4局のあわせ13カ所で大気汚染などについて目を光らせていましたがこのほど次のような測定結果がまとめました。

二酸化硫黄、年々減少

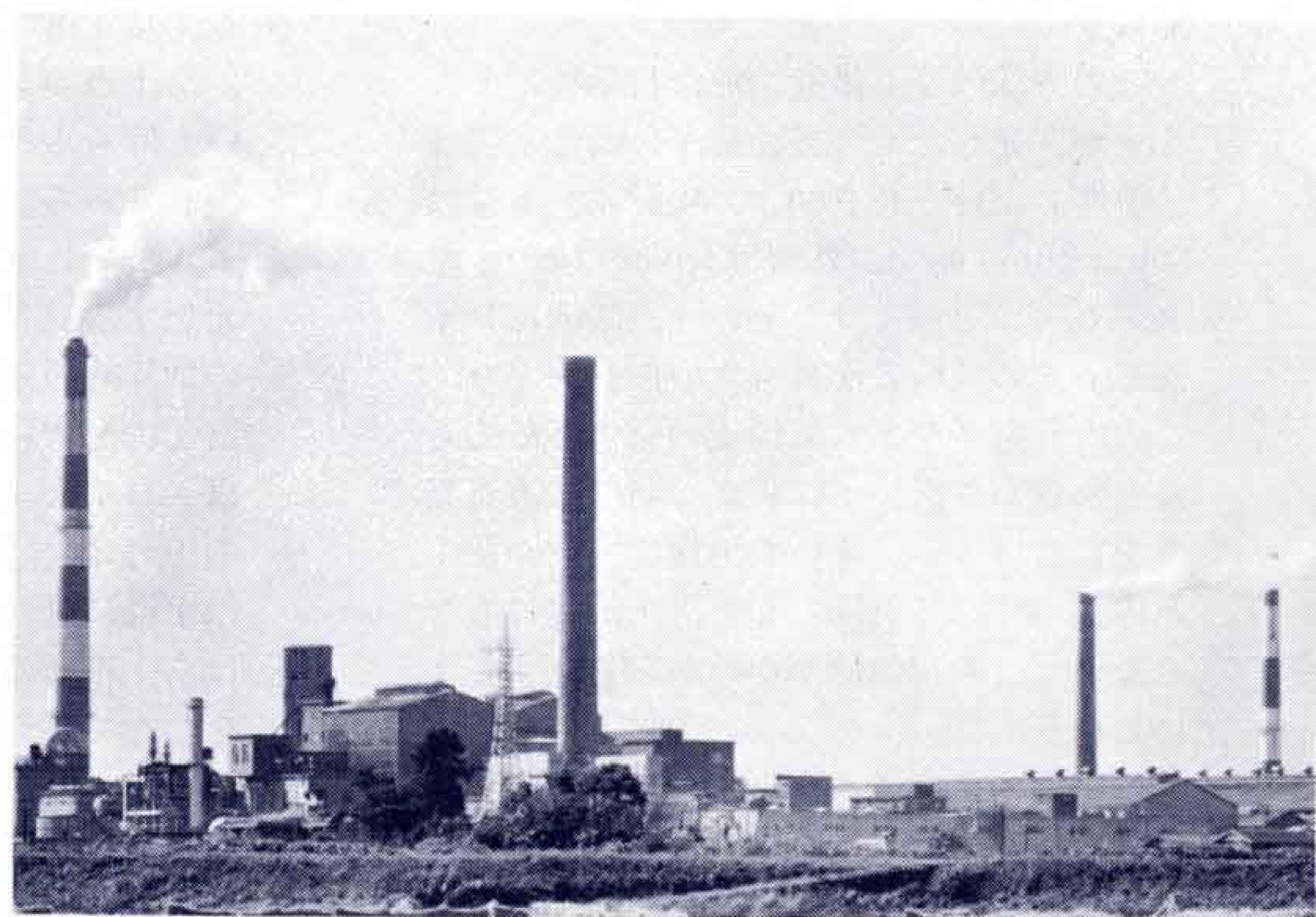
二酸化硫黄の環境基準達成状況は今泉小学校を除くすべての測定局で適合しています。

これも総合規制及びガス化推進等の対策により、更に改善されるものと思われます。また「富士503計画」等の諸対策により、年々二酸化硫黄濃度は減少しています。

浮遊粉じんについて

浮遊粉じんについては、光散乱法で測定しているので環境基準の評価をするには地域の特性を加味して光散乱法測定値から重量濃度へ換算しなければならないが、現在のところ全国的にこれを行っているところが少ないため、環境基準と直接比較することができません。

しかし二酸化硫黄対策による排煙



脱硫装置、燃料の切り替え（灯油、ガス化）等が行われた結果、浮遊粉じんの固定発生源からの排出量は大幅に減少しているものと考えられます。測定結果には、はっきりあらわれていません。

二酸化窒素の濃度

4年間変らない

二酸化窒素の環境基準達成状況は旧環境基準においてすべての測定局で不適合であったが、新環境基準（53年7月11日告示）においては全測定局が適合となっており、測定を開始した昭和49年から現在までここ4年間ほとんど二酸化窒素濃度はかわっていません。

光化学オキシダント 51年度以降発令ゼロ

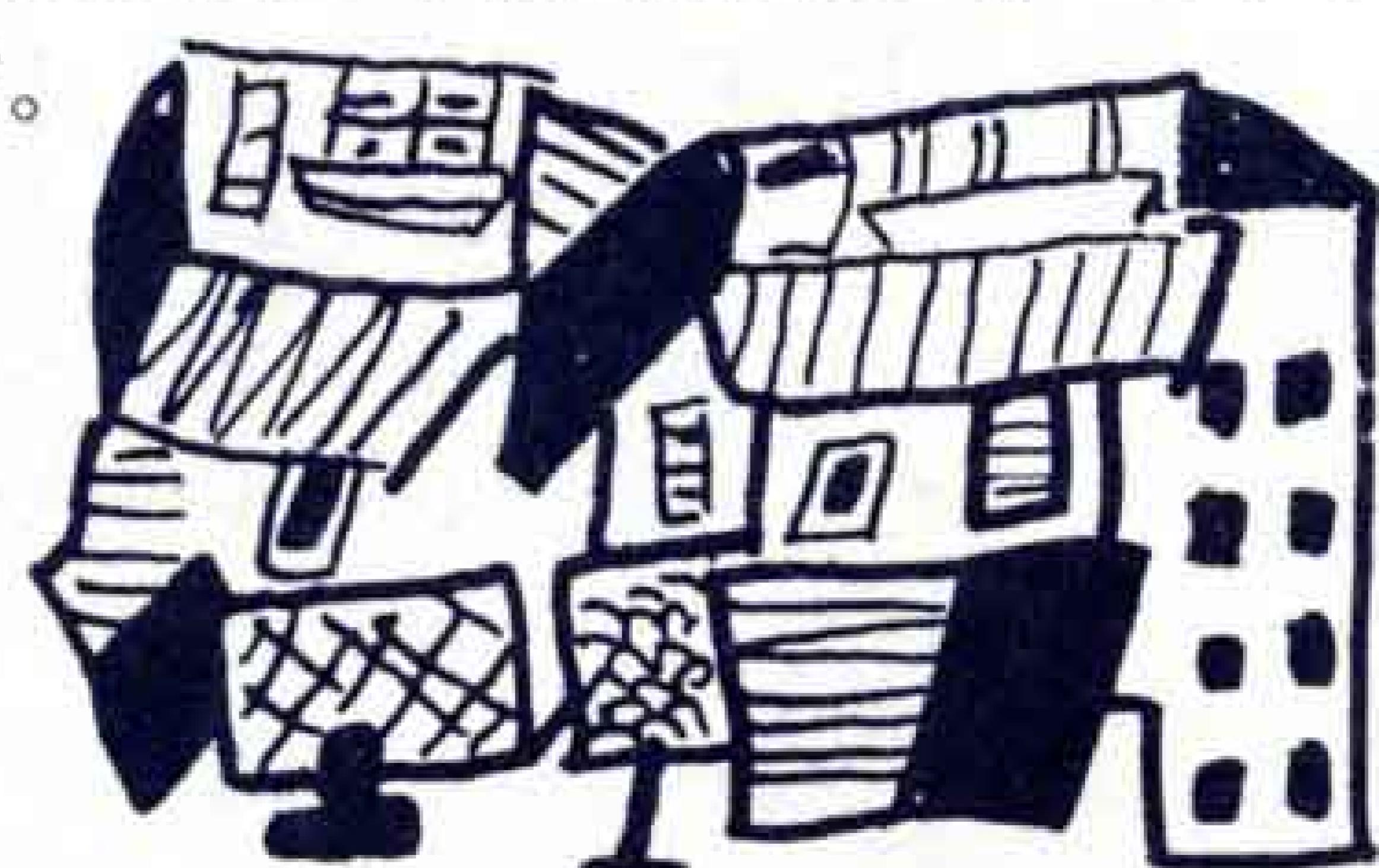
光化学オキシダントの注意報の発

令状況は、昭和48年度に4回、49年度に3回、50年度に1回ありましたが、それ以後の発令は1回もありません。

一酸化炭素、 炭化水素について

一酸化炭および炭化水素の測定定局は富士市では富士保健所一ヵ所だけです。一酸化炭素は環境基準に適合していますが、これは県下5測定所での測定結果とくらべると、中間的な汚染濃度です。

また、炭化水素の汚染濃度も県下6測定所の中間的濃度となっています。



【写真・大気汚染の常時監視局】

今、いちばん悩んでいること 「勉強のこと」が51.4パーセント

“子どもの声” “子どもの目”
“子どもの夢” アンケート調査まとまる

“子どもたちが、かかえている悩みや、大人に望みたいこと、そして大人になつたら、どんな職業につきたいのか” ……など「子どもの声、目、夢」についてこのほど市消費者運動連絡会（井出安江代表）が市内13校の小学校5～6年生、中学校1～3年生、高校1～2年生のべ600人を対象にアンケート調査を行いました。調査票は同会員

が対象校を訪問して調査票の記入を依頼、後日回収する方法をとりましたが、回収結果は予想外によく、600人中566人（うち女子295人）から回答が寄せられ回収率は94.3%の好成績でした。

またこの内訳は小学生244人（39.6%）、中学生217人（38.3%）、高校生125人（22.1%）となっています。調査の結果は次のとおりです。

子どもの声

【問い合わせ】あなたが今いちばん悩んでいることはなんですか。

「勉強のこと」が51.4%

【答】子どもたちがいちばん悩んでいることは、全体の51.4%にあたる291人が「勉強のこと」と答え、そして「将来のこと」が17.9%（101人）、「健康のこと」が10.6%の60人、「友達のこと」9.7%（55人）、「家庭のこと」3.7%（21人）の順になっています。

とくにこの調査で気づいたことは小学生に虚弱体質や太りすぎを気づかうが19%と意外に多く「健康」に対する心配ごとを訴えています。

【問い合わせ】悩んでいる理由はなんですか。

勉強のことで「むづかしい」が22.5%

【答】

- 「勉強のこと」と答えた291人中213人が回答を寄せ「むづかしい」が22.5%（48人）「できない」20.2%（43人）「成績が悪い」16.9%（36人）などを主な理由にあげています。
- 「友達のこと」と答えた55人中で34人がこれに答え「現在けんか中のため」35.3%（12人）「良い友

達がない」35.3%（12人）「仲良くなない」14.7%（5人）となっています。

- 「家庭のこと」と答えた21人中では13人が回答し、「兄弟げんかが多い」30.8%（4人）、「家族に病人がいる」15.4%などがあります。

子どもの目

【問い合わせ】あなたは、いま大人になにを望みますか。

「子どもの立場を

理解してほしい」が26.5%

【答】426人が回答をよせ、「子どもの立場を理解してほしい」というのが全体の26.5%（113人）ともっとも多く、中でも中学生が33%、高校生50%が理解してほしいと強く望んでいます。つぎに「あまり勉強、勉強といわないでほしい」13.1%（56人）「子どもにあまり口出ししないでほしい」13.1%（56人）などとなっています。

このほか「お小遣いを増やしてほしい」「うそをいわないでほしい」とか、「やつあたりしないでほしい」などがあげられています。



子どもの夢

【問い合わせ】あなたは、大人になったらどんな職業につきたいと思いますか。

男は「会社員」がトップ

女は「保母」が22%

【答】この問い合わせには469人（うち女子250人）が回答を寄せています。

男子生徒で一番多く希望があったものは「会社員」の21%（46人）、つづいて「スポーツ選手」15.5%（34人）そして「技能者」（大工、修理工）9.6%（21人）「公務員」9.1%、「建築設計者」7.2%などとなっています。

また女子生徒の場合をみると、「保母」に対する人気が多く全体の22%（55人）、ついで「理美容師」が14.4%、「教師」12%、「看護婦」11.2%、「事務員」9.2%が上位にランクされています。

道路に案内標識がなかつたら…

ドライブはイライラ旅行に



見知らぬ土地へドライブにでかけたときにもしも道路の案内標識がなかつたらどうなるでしょうそれこそ

目的地に着くまで地図と首っべき、時間はかかる、道はこむ、楽しいはずのドライブもこれではイライラ旅行になってしまいます。

富士土木事務所では、ことしも、また全国いっせいに10月16日から21日まで「標識週間」が行われ、いろいろな行事を盛り込んで広く一般市民を対象にPRしました。

とくに、道路の案内標識はドライバーや歩行者のみなさんのために適確な道案内の役目をしていますが、それも「予告」、「案内」、「確認」

という3点セットになっていて、方面、方向を知らせ目的地までの距離や、いま走っている道路が間違っているかいないか……など、ほんとうに至れり尽せりの「情報」を伝えてくれています。中には道路の案内標識にいたずらしたりする不心得の人

がいますが、標識はいつまでも大切にしてください。

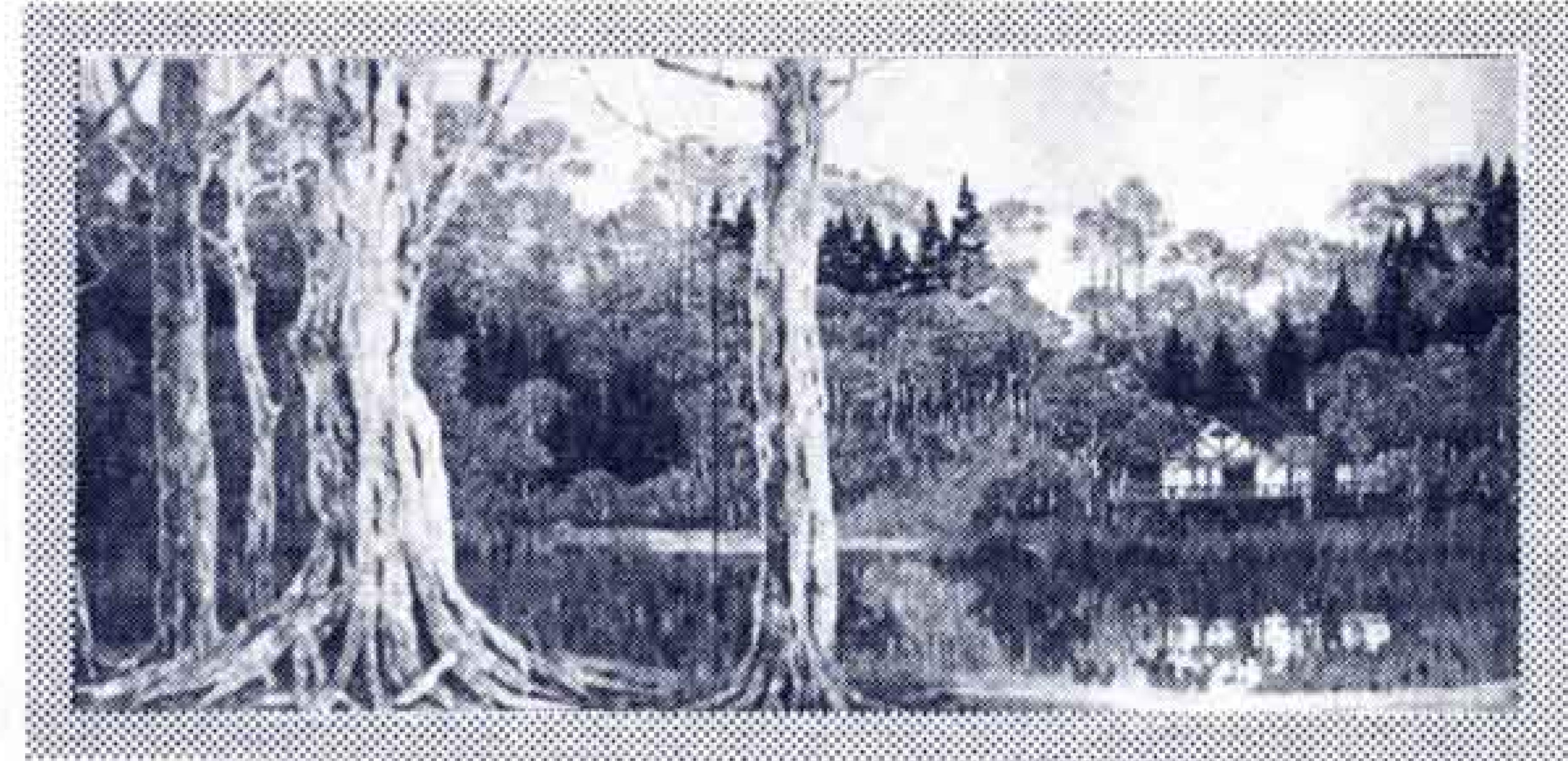
案内標識のことあなたのご意見をお寄せください。

あて先は〒420 静岡市追手町9番6号 静岡県土木部道路維持課です

菊池さん日本画(200号)を文化センターへ寄贈

市内広見町の菊池栄寿さん(新興美術院会員)は、このほど富士文化センターへ日本画「日輪」200号を寄贈され10月6日渡辺市長から感謝状が贈られました。

この画は横360センチ、縦150センチの大作で、静寂の中に動きのある微妙な美しさをせん細なタッチで描かれ完成までに約半年を要したといわれています。



【写真・寄贈された日本画】

また、この作品は、第28回新興展に出品された傑作の一つでもあります。



富士本町通り商店街 整備事業について

(こえ) 富士本町通り商店街は、富士駅前本町1丁目付近から国道1号線まで両側商店街整備のための大事業が行われておりますが、これが完成すると私達消費者は、楽しく買物ができる大きな期待を寄せております。

しかし、この完成後の状況はどうなるのか、非常に关心がありますのでお知らせ下さい。又、現在工事中のため、私達が通行の際場所的に、相当注意しなければなりません。そこで工事施行者にも十分注意するようご指導をお願いします

(国久・Sさん)

(こたえ) 昭和27年に設置したアーケードは、老朽化が激しく美観を損い、危険を伴なってきましたのでアーケードを建て替えると共に、歩道をカラー舗装にしより一層の美観を保ち、消費者が楽しく買物ができる商店街の近代化実現を目指して、県及び市の行政指導

のもとに、商店主の結束により商店街振興組合が、この工事を始めました。現在歩道を掘り、公共下水道管を埋設するなど、大工事のため大変ご迷惑をお掛けしていますが、しばらくお待ち下さい。この工期は11月末になっています。完成後の商店街両側の歩道上は、近代的なアーケードができ歩道もカラー舗装になります。歩行者に迷惑のかからないよう、作業工程など関係者と十分協議して施行しておりますが、大工事と工期の問題からたいそうご迷惑をお掛けしていると思いますが、工事施行者には十分注意するよう指導します

(市経済部商工課)

お知らせコトナリ

生鮮食料品の即売など

第2回 市公設地方卸売市場の(市場祭)ひらく

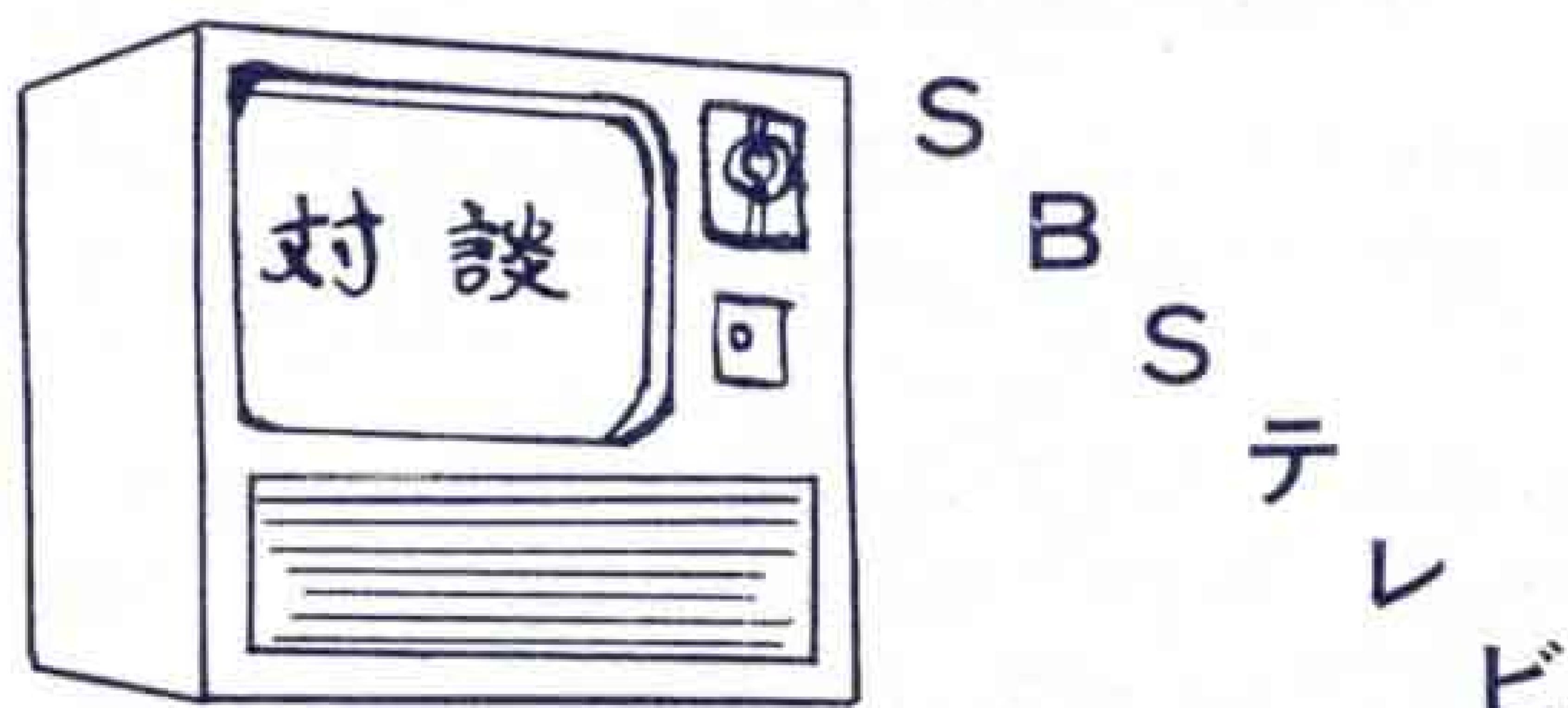
第2回富士市公設地方卸売市場祭が11月19日(日)午前9時から同市場で開かれます。

日ごろは一般市民の入場はお断りしていますが、当日は施設を開放して生鮮食料品の流通の現場を実際に見てもらうほか、即売会や模擬セリ市、試食会などが行われます。

また、この日は「市農業祭」も同時に開かれ、とくに吉原中央駅からは「バス」の無料送迎を行います。

なお、この市場祭は雨天でも行いますので市民多数のご来場をお待ちしております。

選挙啓発のテレビ番組



選挙啓発の基本は「話し合い」です。自治省では有権者の政治意識の向上を目的に静岡放送(SBSテレビ)で次の番組を放送します。ぜひ一度ご覧になって市選挙管理委員会(内線459番)へご意見、ご批判をお寄せください。

■リレー対談日

- ・毎週土曜日午前11時から15分間
- ・静岡放送(SBSテレビ)

日 程	対 談 出 演 者
10月28日	フランキー堺 — 桂 米朝
11月4日	桂 米朝 — 中島 梓
11日	中島 梓 — 三好京三
18日	三好京三 — 佐藤陽子
25日	佐藤陽子 — 加山雄三
12月2日	加山雄三 — 糸川英夫
9日	糸川英夫 — 森 英恵
16日	森 英恵 — 江崎玲於奈
23日	江崎玲於奈 — 長島茂雄
30日	長島茂雄 — 竹下景子

“われらの文化 未来をひらく”

第12回 富士市総合文化祭

芸術の秋をかざる恒例の総合文化祭は、市内の芸術文化団体がそろって参加しうるおいのある明るい町づくりのため、またみんなが芸術文化に関心をもって文化都市づくりに努力しようというものです。



- 期日 11月9日(木)、10日(金)、11日(土)、12日(日)
- 会場 吉原市民会館、富士文化センター、鷹岡公民館。
- 共催 富士市、富士市教育委員会、富士市文化連盟
各会場の展示物など、くわしいことは富士市教育委員会社会教育課へお尋ねください。
電話は51-0123 内線455

個人事業税第2期の納期は

11月16~30日です。お忘れなく。
富士財務事務所 電話61-3111

年賀ハガキ

11月6日から発売

◎年賀ハガキが11月6日から全国の郵便局、切手類売さばき所で発売になります。お早めにお買いもとめください。

◎郵便物のあて名、郵便番号の記載は、正しくはっきりと

お知らせコトナリ

11月の市税納期

- 国民健康保険税(4期分)忘れず納期日までに、納めましょう。



このコーナーでは「トピックス」と題して、地域の明るい話題、できごとなどを掲載しています。みなさんのがまわりでよい催し物や行事などがありましたら市広報広聴課（電話51-0123 内線528）までご連絡ください。



ママさん市

=北海道のカボチャに人気=

北海道から、新鮮なカボチャや、ジャガイモを……と、富士市消費者運動連絡会では、10月2日市内15カ所で、ママの市を開きました。

このママの市は、新鮮なカボチャ、ジャガイモ、玉ねぎを北海道から直送し、市民の皆さんにおいしく食べていただこうというもので、今年で4回目です。

会場のひとつ、今泉中央図書館前では、開始と同時に大勢の人がドットつめかけ、役員さんたちが、馴れない手つきで売りさばいていましたが、1時間たらずで、全部売れてしまうほどの人気でした。

【写真・カボチャもえびす、顔もえびす】

今泉小跡に記念碑を建立

=創立100周年記念事業=

9月30日午前9時から市立中央図書館前で、今泉小学校跡記念碑除幕式があこなわれました。

この記念碑は、現在の今泉小学校が、明治11年から昭和12年まで、今泉7丁目（水の上町）に村立今泉小学校として開校されていたことを記念して建てられたものです。

除幕式には、今泉小学

校創立百周年記念事業実行委員の皆さんをはじめ、校長先生、卒業生など、おおぜいの関係者があつまり盛大におこなわれました。



【写真・今泉小跡記念碑の除幕式】

◀ どれも力作ぞろい

第12回 市展あわる

芸術の秋を彩る富士市美術・写真展が、9月29日から10月1日までの3日間、富士文化センターで開かれました。

この市展は、今年で12回目となり、作品は油絵、水彩画、日本画、工芸などの美術展が177点、写真展が116点出品され、どれも優秀な作品ばかりでした。

【写真・会場に300余点が展示】



【写真・書、手芸などを展示】



▲ 丹精こめた作品を展示

第8回市福祉展

からだの不自由な人やおとしより未亡人などが日ごろ、丹精こめてつくった作品をおおぜいの人見てもらおうと、第8回市福祉展が、10月12日、13日の2日間、吉原市民会館で開かれました。会場には、書・絵画、盆栽をはじめ木工品、手芸など約400点が展示され、茶席なども設けられておおいにぎわいました。

“大作がいっぱい”

第13回発明くふう展



【写真・大作がいっぱいの会場】

すばらしいアイデアを生かして考案される第13回富士市発明くふう展は10月7、8、9の3日間、盛大に開かれました。この発明くふう展は年ごとにさかんになり、ことしは一般、小中学生など330点が展示され審査の結果、市長賞に秋山安弘君（岳陽中）の「太陽高度及び方角測定規器」の作品がえらばれました。

他の作品も力作ばかりで、数多い賞と賞品が贈られ3日間とも会場は親子連れて賑わいました。

第14回 緑と花の百科展

1万人の市民で賑う

第14回緑と花の百科展が第2日曜日の10月8日朝8時から市役所北側広場で開かれました。この日は朝からの強風と少し肌寒かったためか人の出足が悪かったが、それでも10時すぎには1,000余名の家族連れがドットつめかけ、会場に展示された庭木をはじめ、盆栽花の鉢植えなど約3万点を見て回り「キンモクセイ」がよく売されました中でも5匹200円の錦鯉とウナギの即売コーナーに人気が集まり、終日のべ1万人の市民で賑わいました。



【写真・市民で賑う緑と花の百科展会場】



【写真・老いも若きもゴールめざして…】

全員が完走

元吉原海岸でトリムマラソン

歩こう、走ろう、マイベース。

トリムマラソン静岡大会が10月10日の体育の日、元吉原海岸防潮堤で開かれました。

10キロメートル走の部は、15人がひと組となり、1分間隔にスタート。中学生からお年寄りまで、参加者215人全員が完走。特に、この日とび入り参加した外人さんに、さかんな拍手がおくられました。

一方、ジョギングの部は、小学生と婦人が中心で5キロのコースを途中で体操したり、休憩したりしてゆっくりと走りました。

ポスターで交通安全を

元吉原小学校の子どもたちが作製

秋の全国交通安全運動実施中、国鉄吉原駅前に“よく見てわたろう。”“とびだすな。”“シートベルトをつけよう。”などと書いたポスター140点余が展示されました。このポスターは、元吉原小学校の子どもたちが「交通事故のないように、お互いに気をつけよう。」と交通安全を呼びかけて作ったものです。

電車やバスから、乗り降りする人々は、子どもたちがアイデアを出して作った、色とりどりのポスターに、しばらく足を止めて、見ていました。



【写真・駅前広場にかざられたポスター】



地質・地形 (No.4)

地質・地形の移り変わり

■山ろく

富士市の富士山ろくは、ほぼ南に向って、急な斜面の山頂付近から、しだいにゆるやかな斜面の裾野となって広がり、平地へと続いています。

山ろくで見ることのできる溶岩は、ほとんど新富士火山のものばかりです。それよりも古い溶岩は、古富士火山のものが、天間付近で少し見られるだけです。

新富士火山の溶岩流は、愛鷹山ろくの影響を受けていずれも北東から南西に向かって流れています。これらの溶岩流によってできた代表的なものには、穴原（あなはら）地区にある不動穴（ふどうけつ）、久沢地区にある八幡穴（はちまんけつ）などの溶岩洞穴や、今宮・鶴無ヶ渕（うないがぶち）地区の溶岩塚（ショウレンドーム）群などがあります。

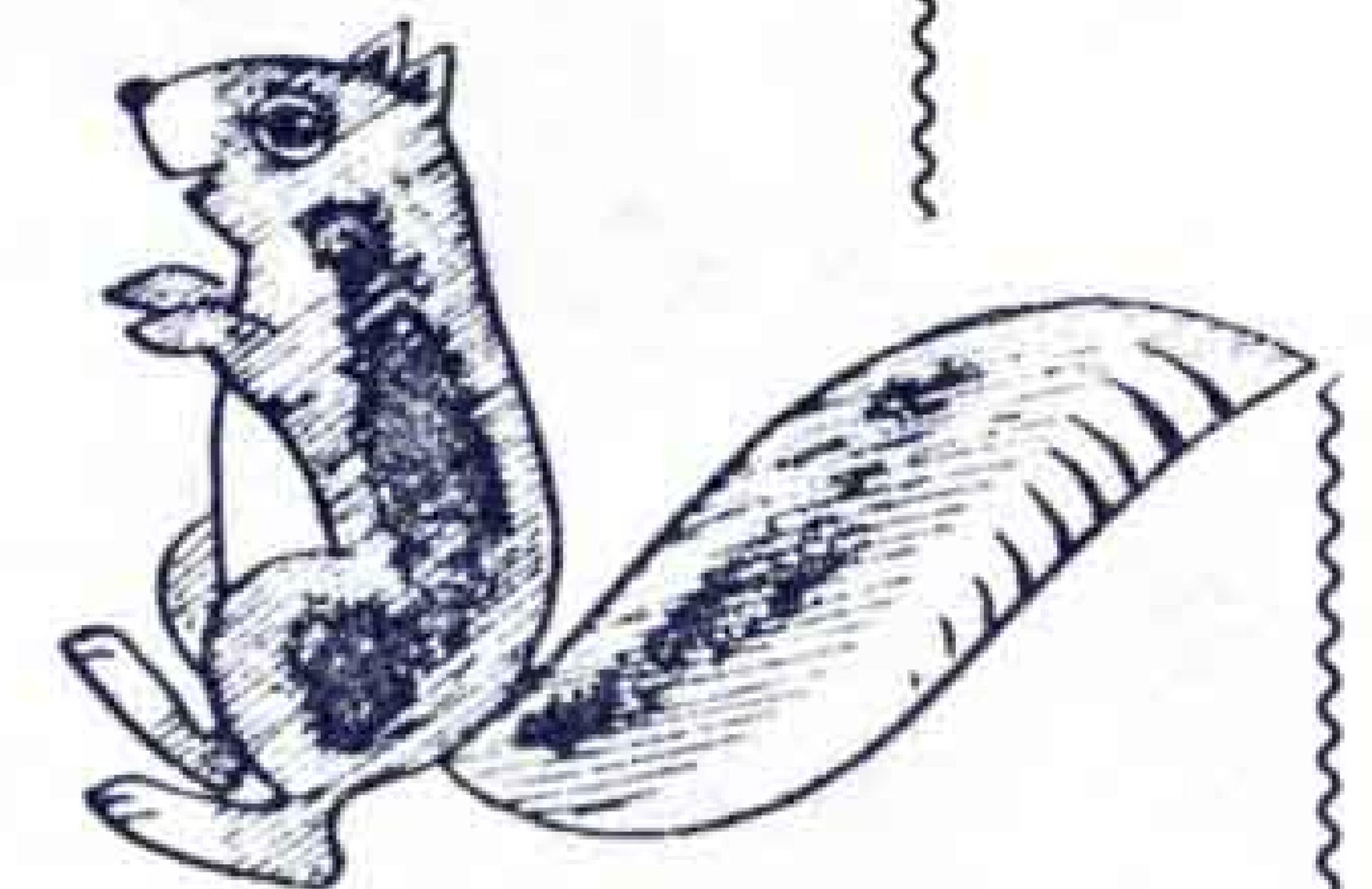
この溶岩流の表面は、いちばん上に、クロボク（黒い土）と呼ばれる火山灰層（ローム）があり、農林業にとって大切な土壤となっています。その下は、赤土（あかつち）になっており、岩盤まで続いています。



【写真・今宮のショーレンドーム】

~~~~~野山からの手紙~~~~~

ボクは、丸火自然公園に住むリスです。ボクたちは、秋に集めたドングリやクリを食べながら、冬の寒いあいだ穴のなかでくらします。だけど、去年は人間の子供たちが、たくさん来て、ボクたちの食べ物を、みんな持つていってしまって、食べるものがなくてとても困りました。今年は、ボクたちの分を、のこしておいてね。



人間のよい子のみなさんへ
リスより

所によっては、このほかに、エスカマサ、アカマサや水に流されて平らに積った砂レキ層、シャリマサと呼ばれるかたい層がまじっている地層もあります。この地域では、すべてのマサを含めて“フジマサ”と呼んでいます。

一方、愛鷹山ろくは、愛鷹ローム層と呼ばれる赤土でおおわれています。このローム層は、箱根火山、古富士火山、新富士火山から噴き出た火山灰が、つぎつぎに積み重なってできたものです。

■丘陵（きゅうりょう）

富士川左岸の小高い丘を、星山丘陵（岩本山、高原山）といいます。この地域は、狭いわりに地質は複雑で、いくつかの断層によって区切られています。

いちばん下の地層は、約200万年前の蒲原（かんばら）レキ層で、その上に、海底火山の岩渕火山の噴出物が、さらにその上に3種類のレキ層と古富士火山の噴出物や、新富士火山の火山灰などが重なってできています。

また、星山丘陵の東側は大宮断層、南側は入山瀬断層で大きくくいちがい、そのため崖（がけ）になっています。

（次回は、地質・地形No.5、地質地形の移り変わりのつづきです）